

まちの活動のさまざまな場面に役立つスキルを、その道のプロの方に学んでみませんか!地域のまちづ くり活動のなかで大切な考え方やつなげる力、思いを形にする企画や広報プロモーション取組を伝える ライティングなどを、講義とワークを通じて学びます。受講したい講座を選んでお申し込みください。

地域活動の基本と まとまる・決まる! 会議のスキル

2023年

1月28日(±) 13:30~17:00



株式会社石塚計画デザイン事務所 代表 取締役(共同代表)

- ○地域活動に大切な視点
- ○地域課題の分析、調査
- ○活動の企画づくり
- ○ファシリテーション
- ○会議やワークショップの運営

広報プロモーション の基本と 見せる SNS 活用法

2023年

2月18日(±) 13:30~17:00



講師:工藤 賀子氏

一般社団法人あゆみ(所在地:東京都) 代表理事/ one pass promotion 代表

- ○市民活動団体の広報の考え方
- ○SNS を使った活動情報の発信 のコッ
- ○クラウドファンディングなどの資金 |達で活きる広報のヒント
- ○メディアに紹介される機会を つくるプレスリリース

## コピーライターに学ぶ

ライティングの基本と 伝わる・響く 言葉のつくり方

2023年

3月11日(±) 13:30~17:00



講師:佐々木 美和 氏

カゼソラ text & project(所在地:札幌) コピーライター

- ○伝わる言葉の作り方
- ○情報を整理して、わかりやす い記事を書くには
- ○取材の基本 ~聴く・書く・ 撮る・つながる~
- ○響くキャッチコピーの作り方



## 受講方法と定員

🗛 会場で受講

申込締切 1/23

または | Bオンラインで受講 (Zoom (囲リアルタイム) | 各講座 20 人 (先着順)

申込締切 2/1

受講会場 参加用件

道特会館 会議室(札幌市中央区北2条西2丁目26)

札幌市に在住または在勤している人

参加費 無料

E メールに以下の項目を記載してお申込みください。

①氏名 ②電話番号 ③住所 (在住または在勤を確認できる住所) ④メールアドレス

、⑤受講方法 ⑥受講を希望する講座の番号 ⑦参加動機 ⑧所属団体があれば記載

※申込後に詳細の案内をお送りします。3日以内に返信がない場合はお電話ください。

申込は machi@community-design.jp >



催

札幌市 市民文化局市民自治推進室 市民活動促進担当課

[事業受託者] (株) 石塚計画デザイン事務所 (担当:蔵田・後藤) 雷話 011-251-7573 (平日9:30~18:00、12/28~1/6を除く)





# ちの活動スキルアッ

講義とワークを通じて学びます。受講したい講座を選んでお申し込みください。全回受講も可能です。

## ファシリテーターに学ぶ

地域活動の基本と まとまる・決まる! 会議のスキル

1月28日(±) 13:30~17:00 道特会館 5階 会議室 A

講師:千葉 晋也

株式会社石塚計画デザイン事務所 代表 取締役(共同代表)

申込締切1月23日(月)



何かを始めたい「思いを形にする」ための、課題を見つめる 視点や活動企画づくりの視点、地域活動のコーディネートの 視点について学びます。また日頃の会議を創造的な意見交換 の場にする運営手法やファシリテーションの基本を学びます。

○コーディネートの基本 ○地域課題の分析、調査

○活動の企画づくり ○ファシリテーション

○会議やワークショップの企画運営

**<プロフィール>** まちづくり・都市計画の仕事に携わる中で、市民活動団体の課題 や資源分析をふまえた事業計画づくり、活動支援などを行う。コロナ禍で活動が制限 されるまちづくりの現場でも、オンライン技術を積極的に活用したワークショップや コミュニケーションの実践的な技術を伝えている。まちづくりワークショップ等での ファシリテーターの経験が豊富で、グラフィックレコードも行う。市民活動団体や行 政職員を対象とした研修講師としての実績も多数。一般財団法人世田谷コミュニティ 財団理事。元世田谷区まちづくりアドバイザー。元公益信託世田谷まちづくりファン ド運営委員。

## プロモーションプランナーに学ぶ

広報プロモーション の基本と 見せる SNS 活用法

2月18日(土) 13:30~17:00 道特会館 2階 大会議室

講師:工藤 賀子 氏 代表理事/ one pass promotion 代表 申込締切2月13日(月)



思いを効果的に伝える広報プロモーションの考え方を学び、 SNS を積極的に活用する手法を学びます。資金調達やプレス リリースの実践例も紹介します。

- ○市民活動団体の広報の考え方
- ○SNS を使った活動情報の発信のコツ
- ○クラウドファンディングなどの資金調達で活きる広報のヒント ○メディアに紹介される機会をつくるプレスリリース

**<プロフィール>** 大学卒業後、レコード会社宣伝部に 21 年間勤務。アーティ ストのプロモーション計画の立案、メディアプロモーションを手がける。2011年に プロモーションプランナーとして独立し、中小企業の広報 PR、非営利団体の広報・ PR・ファンドレイジングの伴走支援を行っている。東日本大震災をきっかけに、被 災地でのコミュニティ作り、生きがい支援、経済的支援を目的として「ふっくら布 ぞうりの会」を設立。翌年には、編み手の育成と布ぞうりの営業、販売、宣伝を担 う「非営利型一般社団法人あゆみ」を設立し代表理事をつとめる。現在は活動を首 都圏にも広げ、ユニバーサル就労事業を展開すべく、多くの団体と協働している。

### コピーライターに学ぶ

ライティングの基本と 伝わる・響く 言葉のつくり方

申込締切3月6日(月)

3月11日(±) 13:30~17:00 道特会館 5 階 会議室 A 講師:佐々木 美和 氏 カゼソラ text & project コピーライター

わかりやすく伝えたいことを伝えられる文章の書き方のコツ、 情報を整理してアウトプットする企画力、取材をして記事を 書く準備や方法、キャッチコピーの作り方などを学びます。

- ○伝わる言葉の作り方
- ○情報を整理して、わかりやすい記事を書くには
- ○取材の基本 ~聴く・書く・撮る・つながる~
- ○響くキャッチコピーの作り方

<プロフィール> 札幌市生まれ。道立高校での国語教員の経験を経て、広告制 作会社に勤務し、2009 年に独立。NPO 法人「北海道冒険芸術出版」理事。北海道 地方競馬運営委員会 運営委員。札幌市立高校コンシェルジュ。コピーライターと して手掛ける分野は企画、コピーライティング、ネーミング、取材もの、長編もの、 『まちのモト』、北海道観光振興機構/アイヌ文化紹介冊子『ASIR (アシリ)』、北海 道新聞/北海道の働く女性応援プロジェクト「HATAJO ラボ」、株式会社 AIRDO / AIRDO 機内誌『rapora』、等多数。